

東海旅客鉄道株式会社

代表取締役社長 柘植 康英 様

要 望 書

リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会

要 望 書

リニア中央新幹線は、東京・名古屋・大阪間の時間距離を大幅に短縮し、地域間の交流・連携を一層強化し、わが国の新たな国土の大動脈として、経済社会を支え、ゆとりある生活の実現に大きく貢献するとともに、内陸部における発展を促進する社会基盤です。

また、環境問題、エネルギー問題においても、優れた特性をもつ大量高速輸送機関として期待されるとともに、甚大な被害をもたらした東日本大震災にみられるような大規模災害に強い国土を形成する上でも重要です。

さらに、本県と首都圏・関西圏との交流拡大をもたらすリニア中央新幹線は、整備が進む東海環状自動車道などの高規格幹線道路ネットワークとともに、地域の活性化に大きく寄与する重要な交通基盤であり、その早期実現が望まれるところです。

県では、リニア開業を見据え、開業効果を県内全域に最大限に波及させるため、県、全市町村、観光団体、経済団体が一体となって「岐阜県リニア中央新幹線活用戦略」を策定したところですが、今後はこの戦略を進化させながら、具体的な取組みを進めることが重要であります。

つきましては、リニア中央新幹線の早期実現と本県における円滑な事業の推進に向けて、次の事項について、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. リニア中央新幹線の早期実現

環境影響評価や、全国新幹線鉄道整備法に基づく「工事实施計画」の申請・認可など、必要な手続きを着実に進め、早期着工を図るとともに計画どおり事業を推進されたい。

2. 適切な役割分担による駅整備

県内駅及び在来線既存駅（美乃坂本駅）の機能、設備については、地域の意見を聞き、適切な役割分担により整備されたい。

3. リニア開業後のダイヤ編成の早期提示

県内駅利用者の利便性向上を図るため、停車本数の十分な確保や県内駅と東京間の所要時間の短縮など、ダイヤ編成の考え方を早期に提示されたい。

4. 県内駅と各地を結ぶ鉄道アクセスの充実

県内駅利用者のアクセス利便性を高めるため、県内駅と岐阜・西濃地域や飛騨地域、長野県木曾・松本方面等を結ぶ中央本線など在线上の所要時間の短縮や列車本数の増加、直通列車の運行などに配慮されたい。

特に、中央本線については、特急「しなの」を美乃坂本駅に停車させるなど、アクセス・利便性を高めるとともに、高山本線及び太多線については、輸送力強化策を検討し、早期に提示されたい。

5. 中部車両基地の着実な推進と産業観光資源としての活用

リニア中央新幹線の整備工場と車両基地からなる中部車両基地の概要を早期に示し、着実に推進されたい。また、中部車両基地を産業観光資源として活用できるよう検討されたい。

6. 沿線自治体の意向に配慮した環境対策の推進

騒音対策をはじめ、具体的な環境対策にあたっては、沿線自治体等の意向に配慮されたい。

7. 事業の円滑な推進に向けての配慮

事業の円滑な実施に向け、沿線自治体との調整を十分行うとともに、県内企業の受注機会の拡大や県産品の活用に配慮するなど、地域の振興につながるよう努められたい。

8. 岐阜県リニア中央新幹線活用戦略への積極的な協力

リニア中央新幹線の整備に当たっては、「岐阜県リニア中央新幹線活用戦略」に沿った地域づくりの取組みに対して積極的に協力されたい。

平成26年8月4日

リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会

会 長 岐阜県知事 古 田 肇

リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会 会員

岐 阜 県
岐 阜 市
高 山 市
多 治 見 市
中 津 川 市
瑞 浪 市
恵 那 市
美濃加茂市
土 岐 市
各 務 原 市
可 児 市

飛 騨 市
下 呂 市
坂 祝 町
富 加 町
川 辺 町
七 宗 町
八 百 津 町
白 川 町
東 白 川 村
御 嵩 町
白 川 村